

みんなの広場

PATIOとは「中庭」という意味。町民の皆さんが集い、自由に意見を語り合う広場です。

ひとつひとつ

新しい環境で お互いにステップアップ

PN. 洗浄...いや戦場でしょ！
新しい仕事に就いて3か月。まだまだ要領が悪く失敗の多い日々です。そろそろ、もう一段階ステップアップしないと...。
子どもも春から中学生。お互いに新しい環境でがんばろうね。



PN. トキネ工
◎日曜日ということは...

あたしの好きな沼

PN. はくちようさなえ
ここは上州 邑楽町
あたしの好きなガバ沼は
はくちようすすいすいいきばん
はるかぜ そよそよふくころは
つばさをはたはたシベリアへ
いくつも月日をとびこえて
あたしの好きなガバ沼に
帰ってきたよ「ただいま」って
きれいな水 広がる緑
大好き 上州 邑楽町
(高島小学校4年 丸山風香)



KOHO 広報クイズ

問題の答えをはがきで送ってください。全問正解者の中から、抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。

【今月の問題】

- 第1問 今年の成人式典の出席者数は?
A. 233人 B. 278人
C. 292人 (ヒント2~5ページ)
- 第2問 白鳥が町にやってくるのはなぜ? ○○のため
A. 確定申告 B. 越冬
C. 冬合宿 (ヒント12~15ページ)

応募方法 はがきに、答え(例: 第1問-A)・住所・行政区・名前・年齢を書いて郵送

あて先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係
締切 2月15日(月) (当日の消印有効)

※当選者は広報おうら3月号で発表します。

【1月号の当選者】(応募数29通、全問正解23通)

- ※敬称略
- | | |
|-----------|------------|
| 小暮文雄(4区) | 小林薫子(8区) |
| 飯塚友美(13区) | 神谷里江子(15区) |
| 野口文男(23区) | 吉田哲男(26区) |
| 島田夏空(28区) | 山田和代(32区) |
| 高橋泰子(34区) | 本間美知子(34区) |

情報板

まちかど

2016多々良沼 白鳥絵画作品展 入選作品

町では、2016多々良沼白鳥絵画作品展の作品を募集。その結果、町内在住の小中学生の皆さんから288点の応募がありました。
厳正な審査を行った結果、金賞・銀賞・銅賞を各1点、佳作14点を選挙しました。
▼審査結果(順不同敬称略) 丸数字は学年
金賞 時田理陽(中野小学校)◎
銀賞 浦野光太郎(邑楽南中学校)◎
銅賞 秋山ゆい(邑楽南中学校)◎
佳作
中野小学校 橋本りん花◎、根岸由羽◎、志村花音◎
高島小学校 遠藤花怜◎
長柄小学校 間下静蘭◎、米山泰平◎、新井隆勢◎、米山昌希◎、本間大貴◎
中野東小学校 小林伊吹◎、高尾征吾◎、栗原華恋◎
邑楽南中学校 小澤勇斗◎、毒島あみ◎
▼その他 作品は3月13日(日)までシンボルタワー、ガバ沼(絵画写真)に展示されています。

2016年金賞作品



- 出展者募集 シンボルタワー 手作りミニショップ
- ▼資格 町内在住・在勤で18歳以上の個人または団体
- ▼ミニショップ区画 32cm×86cm×35cm
- ※区画の空き状況の詳細については、お問い合わせください。
- ▼使用料金 1区画につき月額5000円
- ▼販売できる商品 既製品や飲食物以外で区画に入る手作り作品
- ※リメイク品は可。
- ▼申込方法 直接申し込む
- ※閉館日(月・火曜日)を除く。
- ▼問合せ シンボルタワー ☎88-8686
- 第7回緑化講座 家庭でできる おいしくミカンの育て方
- ▼期日 3月3日(日)
- ▼時間 午前10時~正午
- ▼会場 県緑化センター
- ▼講師 佐藤泰史先生(農業普及指導員)
- ▼定員 60人(先着順)
- ▼申込方法 電話で申し込む
- ▼申込開始 2月15日(月)午前8時30分
- ▼問合せ 県緑化センター ☎88-7188
- 第8回緑化講座 家庭で楽しむ ブルーベリーの品種と育て方
- ▼期日 3月17日(日)
- ▼時間 午前10時~正午
- ▼会場 県緑化センター
- ▼講師 住谷節子先生(ハーブ研究家)
- ▼定員 60人(先着順)
- ▼申込方法 電話で申し込む
- ▼申込開始 2月29日(月)午前8時30分
- ▼問合せ 県緑化センター ☎88-7188



わが家のアイドル
福島 麻里奈さん・凜々空ちゃん(2歳8か月)
(新中野・33区)

りーちゃんはちょっぴり恥ずかしがり屋で人見知りな女の子。家では人気HIPHOPグループのDVDを見ながらダンスをするのが大好き。お散歩も好きで犬や猫や鳥がいると喜びます。あと、こだわりがあるりーちゃん。お気に入りの傘や毛布を持って出かけ。そして、ネイルもこだわっていて自分で色を選んで「塗って〜」って言います。これからも「ありがとう」や「ごめんなさい」がしっかり言える子に育てたいです。

DREAM 夢 若者紹介



河内 詩織さん 22歳
Kawachi Shiori (横町楽・3区)

■現在何をしていますか?
管理栄養士の資格を取るために、埼玉の大学に通っています。今は卒業論文と3月の国家試験に向けて頑張っています。

■なぜ管理栄養士に?
中学生の時にこの夢を決めました。きっかけは、職場体験で給食センターに行ったこと。自分たちで献立を決めるなどの体験をして、私も食に関わる仕事をしてみたいと思いました。将来はより身近な管理栄養士になりたいです。

■大学生生活の楽しみは?
長期休みを利用して、旅行に行くのが大学生生活の楽しみ。それが私のリフレッシュ時間でした。この前は、卒業旅行も兼ねてグアムに行ったりリゾート気分を満喫。今度は、ハワイに行きたいな……。国内でも北海道や大阪などに行って食を満喫。基本的に旅行という食がメインな私。食べるのはもちろん大好きですが、今後は作るのも好きになると、少しずつ料理の勉強もしたいなと思います。

俳句 文芸

木の葉散り母散り心も冬が来た
遠き日をたぐりて摘むやからすうり
自撮棒のけぞって撮る紅葉滝
山柿や鶉古城の濼濁れて
冬桜老いて育む自立心
天高し縁で一眼蕎麦談義
運動会老いも若きもにこやかに
小松菜の緑群れ合う芽生えかな
秋清し足尾の山に木を植える
風邪声の人も交りて歌う会
気のつかぬ幸せもあり返り花

福島 慶子 冠雪の浅間仰ぎて露天の湯
青山 彦江 名利の御朱印帳へ紅葉の句
岡田 尚美 裸木となりて夕日をこぼしけり
堀口 忠男 マネキンの着替へころころ十二月
大塚 久子 吊し柿のれんの如く飾りけり
長谷川繁樹 青年の混る棟上冬の空
村上 文子 求めたる五年の日記冬の晴
金子 睦子 愛犬の病みて見上げる冬の月
早川 亨 活気帯ぶ公民館の煤払い
宮尾 静子 冬菫明日退院のひげを剃る
中繁貴美子

今井 里智 石橋弥代江
小林トヨ子 船生三江子
大塚 初代 香藤真紀子
小谷野尋子 金子 典子
中谷 和子 築比地秀男

短歌

この冬の喪中のはがき多かりきただ眺めをり過去にたゆと
大晦日ヒ孫六人大家族集いヒンゴで除夜の鐘聞く
良き事も悪しき事をも年明けて去年となりたり早如月に
雨戸明け辺り一面太陽の光受けてる雪の様霜
学童野球小二の孫のデビューする六年生の兄の背を追ひ
亡妹が鉢に植え来し椿の本年かさねつつ今年咲き初む
談笑し床に入れば誰か言う「歩ける人がうらやましい」と
冬空に木の葉舞い散る雨のごと北風吹く中を歩む人あり
応募して忘れた頃の年明けに当たりましたと霜降り牛が
雲間より光がスポットあてしこと紅葉が奇岩に映えてる妙哉
留守電にかすかに聞こゆすすり泣き及の娘遊きしに言葉失う
若き頃白魚のようと言われし手今はペンだこデーンと居座る
ココファーム収穫祭は雨のなか口ゼにほろ酔う傘のはな花

曾我 公子 沼田とし子
遠藤 博道 持田 静江
寿命 秀次 相澤 ヒサ
板橋 浩子 橋本 俊幸
山崎 静子 宮崎トヨ子
鳥田 初美 茂木いづ子
菅谷千枝子

投稿募集

①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画 ③詩・ポエム ④短歌・俳句
⑤告知コーナー (イベント案内やメンバー募集など)
ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載者には粗品を進呈します。

●あて先 〒370-0692 (住所は不要) 邑楽町役場企画課広報広聴係
☎47-5007 ☎89-0136 E-mail koho@town.ora.gunma.jp
※誌上匿名はOKですが、記念品発送などに必要ですので、必ず実際の名前・住所・年齢・電話番号をお書き添えください。

<p>広告面</p>	<p>広告面</p>

広報おうらに
広告を
掲載してみませんか？

広告主
募集中!!

申込月数	割引前	割引率	割引後
1か月	8,000円	なし	8,000円
2か月	16,000円		16,000円
3か月	24,000円		22,800円
4か月	32,000円	5%	30,400円
5か月	40,000円		38,000円
6か月	48,000円		43,200円
7か月	56,000円	10%	50,400円
8か月	64,000円		57,600円
9か月	72,000円		61,200円
10か月	80,000円	15%	68,000円
11か月	88,000円		74,800円
12か月	96,000円	20%	76,800円

町では「広報おうら」の紙面に有料広告を掲載しています。お得な割引制度もあります（左表参照）ぜひ、みなさんの会社やお店の宣伝にご活用下さい！

詳しくは...
邑楽町役場企画課
企画政策推進係
☎47-5009(直通)
FAX 89-0136
までお問い合わせください

H U M A N N O W

が ん ば っ て ま す

No.312



豚にはたくさんの愛情を注ぎます。豚舎の前で子豚を抱く坂西さん

祖父から父へ引き継がれた養豚業。就農したのが20歳のときでした。中学生の頃から、親の手伝いで養豚の仕事をしていて「いつか、この仕事を継ぐのだろうな」と考えていた記憶があります。

その後高校、大学へと進学しました。先に家の仕事を継いでいた兄。継いだことにも少し驚きましたが、兄から「人手が足りないから、少しでも早くやってくれないか」と言われました。まさか兄から言われると思っはいませんでした。この言葉に心を動かされました。そして大学を中退し、就農しました。

現在、約3千頭の豚を育てています。私が任されているのは、分娩という工程。母豚から生まれた子豚の管理をしています。

養豚の世界では、種付けとこの分娩が基礎となる段階なので、とても気を遣います。母豚や子豚の様子は毎日欠かさずチェックし、愛情を持って仕事をするようにしています。ただ、子豚が大きくなることはとてもうれしいのですが、愛情があふれすぎて出荷するのを見るたびに少し悲しい気持ちになります。

生き物が相手で休みがないことも多いですが、尊敬する

おいしい豚肉を家庭に愛情を持って育てています



坂西 亮平さん
(開拓・32区)

ばんざいりょうへい●1987年生まれ。養豚農家。20歳のときに就農し、今年で8年目。父、父の弟、母、兄と一緒に農業を営む。ジムでのトレーニングが息抜きの時間になっている。また格闘技が大好きでキックボクシングにも通う。次世代を担う若手農業後継者。

兄の頑張っている姿を見ると「自分も頑張らない」という気持ちに。本当に兄には感謝しています。そして、社長でもある父にも。大事な仕事を任せてくれていて、信頼されていることが本当にうれしいです。ただ、少しプレッシャーはありますが...。

私のひそかな夢は、うちでしか出せない最高級の豚を育てること。独自ブランドを作り、ほかと差別化ができるような豚を目指したいです。

これからも家族と一緒においしい豚が育てられるように、愛情を持って頑張りたいと思います。

おうちの仲間たち No.330

● 邑楽太鼓 盛和会 ●

盛和会は、昭和60年に長柄公民館の開館と同時にスタートした歴史のある和太鼓サークル。もともとは邑楽町公民館の太鼓教室が始まりです。現在は20～50代まで、15人のメンバーで楽しく活動しています。主な活動は町内外のお祭りでの発表。今は夏に向けて練習をしています。和太鼓は、仲間と息を合わせ音を作り上げる楽器です。一つ一つの音が重なり合い、響いたときの一体感は他では味わえません。とても奥深い楽器なので一度叩いてみると、この魅力を感じていただけたと思います。そして和太鼓は、子どもから大人まで楽しむことのできる楽器なので気軽に始められることも魅力の一つです。初心者の方も大歓迎です。ぜひ一度見学に来て、和太鼓を叩いてみてください。あなたも心に響く和太鼓の音を感じてみませんか。

活動日 毎週水曜日
時 間 午後7:00～9:30
場 所 長柄公民館
問合先 長柄公民館 ☎89-0123



FRIENDS